尼崎市立南武庫之荘中学校新聞 令和 3年 3月号

第 19 /236 号 1516436-2241

http://www.ama-net.ed.ip/school/i17 文責:屋敷 成治





卒業にて向け有終の美を飾る

最初の緊急事態官 言が出されてから早 一年が経とうとして います。特に3年生に とっては、中学校生活 の仕上げの場を奪わ



れ、イライラが募る一年だったかもしれません。そんな中 でも、保護者や地域の皆さん、先生方は、その時その時に できる精一杯の工夫を凝らし、皆さんの学校生活を支えて くれたことを忘れないでください。文化発表会や体育大会、 トライやる、わくわくオーケストラ、校外学習など、コロ ナ対策のため計画や準備を何度もやり直し、規模は縮小し たとはいえ例年の何倍もの時間や労力を掛け、みんなで協



力して実施することができまし た。1月に学校に届いたばかり の1人1台のタブレットも、「卒 業までに早く使わせてあげた い」と、先生方は積極的に研修

し、ベテランの先生方も率先して授業で使ってくれました。 3年生は卒業まで残すところあと10日余りになりまし た。「もう卒業か、あっと言う間だな」という人は、とて も充実した中学校生活を送ることができたのでしょう。

卒業は義務教育9年間の全 ての課程を修了したというこ との証であり、今後の進路は 自分の責任でしっかりと選択 して歩んでいかなければなり



ません。皆さんが進んでいく未来は変化が激しく、これか ら先、どのような社会になっているか予想ができません。 そのような時代だからこそ、「自ら課題を見つけ、自ら進

んで学び、他者と協働して解決する力」を身に付けてくだ さい。そして何より、健康で他人から愛される人になって ください。皆さんの前途に幸多きことを心から願っていま す。また、保護者や地域の皆さんには、子どもたちが自信 と誇りをもって生きていくことができますよう、今後とも ご支援をお願い致します。

GIGAスクール電視スタート

来年度から新しい「学習 指導要領 | が導入され、中 学校の教育が大きく変わり ます。未来の社会の変化を 見据え、「学びに向かう力、



人間性など」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力など」 の3つの柱からなる新しい時代に必要となる「資質・能力」 を総合的にバランスよく育んでいくことを目指します。そ れにともない教育課程全体や各教科などの教育方針、教科 書が改訂されます。

Society5.0^{*}時代を生きる子ども達にとって、ICT を基盤 とした先端技術を活用する力は必ず必要となります。その ため、国は児童生徒1人1台の学習者用タブレットと高速 大容量の通信ネットワークをここ数年で整備する計画を 立てました。コロナ対策も相まって尼崎市でも今年度中に 配置され、来年度2学期から本格的に実施されていきます。

これから人工知能AIはどんどん進化し、人間の仕事が 機械やロボットに奪われていきます。今後 の教育は、まだ人間にしかできない力、つ まり自主性や創造力、コミュニケーション



能力、他者と協働して問題を解決する能力の総合的な育成 が求められてきます。大学入試でも、いわゆる知識をマー クシートで測るテストだけでなく、自分の考えを書く記述 式や高校時の部活動、表彰、資格・検定などが評価の対象 に加えられるようになります。

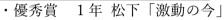
※テクノロジーによってオンライン空間と現実世界をつなぎ、社会の様々な 問題を解決する、人々が暮らしやすい社会

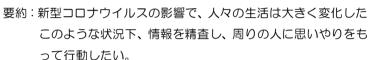
つまり、子どもたちが探求的な学習や様々な体験活動を子 ども同士や多様な人と分かち合い、PCを使って効率よく 課題に取り組み、解決していくことが大切になります。

いずれにしても、これまでの日本型教育の良いところを 基礎に、子どもたちは学習改善に教師は授業改善に向け、 日々共に学び成長し続けていかなければなりません。

部活動などの表彰

尼っ子スピーチフェスティバル





契沖顕彰短歌大会※

- · 関西大学校友会会長賞 2年 森田
- ·尼崎市教育委員会賞 2年 前川
- ・契沖賞 2年 石井、乗本、津野、藤井、三井
- ・山の井営 2年 松下

※尼崎出身の国学者で江戸時代に活躍した歌人の契沖にちなんだ短歌大会

読書感想文コンクール

・準特選 3年 上中





オープンスクール。入学説明会

2月13日(土)、小春日和のような陽気の中、午前は在校 生の授業参観を、午後からは新入生の保護者向け参観と学 校説明会を実施しました。3年生にとっては最後の参観と いうこともあり、のべ約230名、新入生は約160名ご来校 いただきました。コロナ対策としてひと家族約1名程度で 廊下から参観ということで、大変ご不便をお掛けしました が、南武中生の学校生活を実際に見ていただける良い機会 になりました。また、帰りに部活動も見学していただき、 新入生の保護者の皆様におかれましては、

「百聞は一見にしかず」、安心して ご入学していただけることを職員一同 期待してお待ちしております。

